

夏休みが明け、元気いっぱい笑顔いっぱいの子もたちの姿を見ることが出来、とても嬉しく思いました。とても輝いた笑顔、ちょっぴり遅くなった表情からお家の方と夏休みを楽しく過ごしたことが伝わってきました。ちょっぴり緊張している子どももいましたが、元気いっぱいに「おはよう〜！」と張り切って保育室に入ってくる子どもが多く、いつもの賑やかな園生活がスタートしたことを嬉しく思っています。子どもたちは、夏休みの出来事をたくさん話してくれました。また、スイカ割りをすることを楽しみにしていた子どもも多くおり、「今日、スイカ割りするんでしょ？」「楽しみ〜」「絶対割るぞ！」と気合十分な姿が見られ、微笑ましくなりました。

今年は新型コロナウイルス感染予防のため、全体で集まる密を避けるために、放送で始まりの会を行いました。これからの生活の中で頑張ってみようということを園長先生からお話してもらい、しっかりと耳を傾けていて感心しました。「夏休み、お手伝いできたかな？」と園長先生から聞かれると、「は〜い！」「洗濯した〜！」と元気な返事が返ってきました。その後、クラス毎に分かれてスイカ割りをしました。一人一人が大きなスイカを持ってみると、「うわあ、重い！」「持てた〜！」と、スイカの重さに驚いたり、持てた喜びを味わったりしていました。そして、待ちに待ったスイカ割りでは、一人一人が棒を持ち、友達から応援してもらいながら挑戦しました。スイカが割れる音が聞こえると「割れた〜！」「ギシギシなっている！」と、目を輝かせながら拍手をして喜びを表現していました。その後、自分たちで割ったスイカや担任たちから切ってもらったスイカを食べました。口いっぱいに頬張って食べる姿がとても可愛らしく、みんなで頑張ったスイカの味は、格別だったことと思います。スイカが苦手な子どもは、バナナを食べました。各クラスみんなでスイカ割りの雰囲気を楽しむことが出来ました。



元気いっぱいのかわいい子どもたちと2学期始まりの会を迎えることができ、とても嬉しく思いました。今学期も、どうぞよろしくお願ひします。

